

伊豆の国市立韮山中学校

# 学校だより

Vol. 9

12月

昭和29年12月22日(金)

明日に希望を持ち、今日を頑張る生徒(学校教育目標)へ

文責 教頭 伊地知 昭典

## 苦しいことに耐えてこそ、人の成長があります

学校長 鈴木二三哉

持久走は、冬の体育の授業の定番種目です。本校でも、11月から12月の体育の授業では、生徒がグラウンドを何周も走っていました。

12月の風の無い日、村田先生の2年生の体育の授業でした。わたしは、苦しさに耐える表情で、グラウンドを何周も走る生徒の姿をしばらく見させてもらいました。その授業では、見学する生徒は一人もいませんでした。全員が30分間、走り続けます。「途中で歩いてよい」という先生の指示があったにもかかわらず、30分間で歩く生徒は一人もいませんでした。各自が、自分のペースで走り続けました。

先生の「終わり」の合図で、地面にへたり込む生徒、ふらふらしながら水道に向かう生徒、友だちと肩を取り合って倒れまいとしている生徒もいました。これが、今の韮山中学校の生徒の姿です。

夏の水泳とか、冬の持久走とか、体育でも面倒な授業や苦しい授業には、何かと理由をつけて見学する生徒が見られます。こうした授業での見学者の人数は、学校の活力を測るバロメーターになると、わたしは思っています。

人は、苦しきから多くのことを学びます。苦楽の感情は、相対的なもので、大きな苦しみを味わった人ほど、より大きな楽しさを感じられるものです。一方で、楽しさだけを求めてきた人は、その後の人生で、わずかな苦しみにも耐えられず、自分を見失うこともあります。苦しみに耐えることは、その後の自分にとっての教訓になり、苦しみに耐えることができたという自信にもつながります。また、「あの時の苦しみに耐えたのだから」という思いで多少の困難も乗り越えていけるでしょう。

来年の1月28日(日)には、伊豆の国市駅伝大会が開催されます。昨年度のこの大会では、中学生の部で男女アベック優勝を果たしました。候補選手となった生徒たちは、毎朝グラウンドを何周も走り続けています。長距離を走る苦しさに耐え、自己の記録を伸ばすことを目標にして努力し続けています。これが、「明日に希望を持ち、今日を頑張る生徒」の姿だと思えます。

# “充実”の2学期を振り返って

## 授業紹介

青雲祭に全力で取り組んだ後は、下校時間も早くなり、落ち着いた雰囲気の中で授業に集中しました。この第4ステージのスローガンである“充実”に向けて取り組んでいくつかの授業を紹介します。



3年社会科公民：原川教諭の授業では、地方自治の単元で、伊豆の国市の未来について追究しました。少子高齢化対策や観光客誘致に向けて、建設的な意見が出されました。



3年理科：若林教諭の酸・アルカリの中和反応の授業です。各班の実験の様子をiPadでLIVE中継し、他の班との違いをその場で比較しながら、実験をすすめることができました。



鈴木晴香教諭の英語の授業では、ペア学習の時に活動時間がわかるモニターが表示されます。時間を確認しやすく、スムーズに仲間とかわかることができます。



3年社会科公民：齋藤亮教諭の授業では、裁判所の単元で『三匹の子豚』を題材に模擬裁判を行いました。子豚は、有罪か無罪か、熱い議論が交わされました。



1年理科：山本拓也教諭の音の授業では、理科室に bluetooth スピーカーを持ち込み、音を手で感じてもらいました。次に水槽の波紋の様子を見せ、五感を使って音を理解する授業を行いました。



1年音楽：増島教諭のアルトリコーダーの授業です。一糸乱れぬ姿勢から、緊張感が伝わってきます。楽器を通し、音を共有する楽しさを味わいました。



2年生は、12/18(月)に、鎌倉学習のポスターセッションを行いました。どの班も訪問先での新しい発見や、見やすい工夫があり、話し手も聞き手も楽しい1時間になりました。



12/6(水)~8(金)の昼休みには、図書ボランティアの方が来校し、工作教室を開催して下さいました。参加した生徒は、一足早いX'masカードの完成に向け、終始笑顔で取り組むことができました。

## 廃品回収へのご協力 ありがとうございました

12月9日(土)に本年度の廃品回収を行いました。保護者・PTA役員の皆さんと、職員・生徒が協力して回収作業にあたりました。これまで参観日等に持ち寄っていただいた物も含めた回収量は  
新聞紙 5,520kg 段ボール 1,610kg  
雑誌 2,240kg 牛乳パック 280kg  
**収益金 86,238円** となりました。



旧葦山庁舎で、回収品を積み込む男子バレー部と男子テニス部の生徒

## 赤い羽根募金へのご協力も ありがとうございました

ふれあい委員会が中心となって取り組んでいた赤い羽根募金は、全校で **57,034円** となりました。このお金は、生徒を代表し、後期ふれあい委員長長の曾我葵さん、副委員長の土屋かりんさんが、12月21日(木)に社会福祉協議会へ届けました。

ふれあい委員会を中心となって取り組んでいた赤い羽根募金は、全校で **57,034円** となりました。このお金は、生徒を代表し、後期ふれあい委員長長の曾我葵さん、副委員長の土屋かりんさんが、12月21日(木)に社会福祉協議会へ届けました。



### 1月の主な行事

- 5日(金) 始業式 発育測定
- 9日(火) 学年専門委員会
- 11日(木) 学力診断調査(1, 2年)  
実力テスト(3年) 中央委員会
- 15日(月) おはよういちご Day
- 16日(火) チャレンジ数学
- 22日(月) 生徒集会
- 23日(火) 24日(水) 3年生面接練習
- 30日(火) 中央委員会 チャレンジ英語



### 2月の主な行事

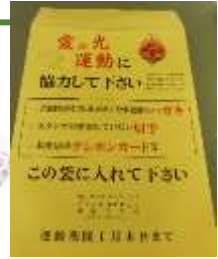
- 6日(火) 私立入試
- 7日(水) " 葦中入学説明会
- 14日(水) 学校保健委員会
- 15日(木) おはよういちご Day  
1, 2年授業参観・懇談会
- 16日(金) 学年末テスト(技能)
- 22日(木) 学年末テスト
- 26日(月) 学年専門委員会
- 27日(火) 中央委員会

【1月のスクールカウンセラー勤務日】1/12(金)、19(金)、26(金)  
様子が違う、困った、話してみよう等相談希望の問い合わせについては教頭又は村田へ

# お知らせ

## 書き損じハガキの回収にご協力願います

今年度も、書き損じはがきの回収を行います。年末年始に書き損じたハガキがありましたら、1月5日の3学期開始以降随時受け付けます。ご協力いただけるようでしたら、担任、もしくは事務室にお預け下さい。



## 吹奏楽部、アンサンブルコンテスト出場

12月26日(火)裾野市民文化センターで開催されるアンサンブルコンテスト東部大会に吹奏楽部が出場します。限られた練習時間を有効に活用して頑張っています。出場する編成と演奏時間は以下の通りです。

サクソフォン8重奏 10:34～ フルート4重奏 11:38～ 打楽器5重奏 15:25～



迫力ある打楽器。本番が楽しみです！



本番に向け、自分たちで黙々と練習しています。

## 編集後記

本校の生徒昇降口は、いつもきれいな花が生けられています。時には「この花は何だろう？」という花もあり、素敵な花々にいつも癒やされています。(右写真:フウセントウワタ\*名前が分からず、『ふぐみみたいな花』で検索するとすぐに表示されました。原産地は南アフリカ)

このように毎日愛でる楽しさをいただきながら、生けて下さっている方とかなかお会いすることができず、挨拶も交わせていなかったのですが、2学期も終わりとなった最終週に、やっとお会いすることができました。学校に花を届ける地域のボランティアとして活動されている皆さんで、お礼を言うと「好きでやっているのですから気を遣わないで下さい」とのことでした。



では、せめて…学校だよりに…ということで、了解を得ることができましたので、生けている様子を掲載させていただきます。

本当に多くの方にささえられた2017年でした。3学期になると、各学年で進学・進級の準備をしていきます。

右の言葉が今から身にしみています。

新年も宜しくお願い致します。



# 感謝

(書:2-4 藤原瑞希さん 1月からのステージ目標で掲示します)